

◆ 今週のコメント

- 新型コロナウイルス感染症の報告が1,979例(男性1,008例(10歳代158例, 20歳代262例, 30歳代156例, 40歳代148例, 50歳代132例, 60歳代53例, 70歳代26例, 80歳代9例, 90歳代6例, 年齢非公開58例), 女性878例(10歳代119例, 20歳代219例, 30歳代157例, 40歳代134例, 50歳代114例, 60歳代40例, 70歳代36例, 80歳代12例, 90歳代7例, 年齢非公開40例), 性別及び年齢非公開93例)あり, 本年の累積報告数は18,429例になりました。
本感染症の最新の動向及び詳細については下記URLをご参照ください。
○新型コロナウイルス感染症 最新の動向
<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000268303.html>
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の報告が2例(90歳代男性1例(第34週追加報告分)及び80歳代男性1例)ありました。本年の累積報告数は27例となりました。
- 梅毒の報告が1例(30歳代男性)ありました。感染経路は性的接触です。本年の累積報告数は45例となりました。
- 播種性クリプトコックス症の報告が1例(60歳代女性)ありました。本年の累積報告数は4例となりました。
- 京都市のヘルパンギーナと手足口病の定点当たり報告数はそれぞれ0.49, 0.35となり, ともに3週連続でやや増加傾向です。全国でも同様の発生状況がみられます。本年は両疾患とも流行期とされる6月～8月に報告数が低い水準で推移しており例年とは異なった動向を示しています。RSウイルス感染症のように例年の非流行期に爆発的に報告数が増加した例もあるため, ヘルパンギーナと手足口病についても今後の動向に注意が必要です。

◆ 今週のトピックス: <新型コロナウイルス感染症>

2021年第35週, 京都市では新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の検査陽性者(以下, 陽性者)が1,979例報告され, 本年の累計陽性者数は18,429例になりました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

(性別, 年齢, 症状, 感染地域*, 感染経路*の順に掲載。ただし, 結核は除く。)

- 二類: 結核 5例(肺結核 2例, その他結核 2例, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 1例【1月以降の累積報告数 171例(肺結核 59例, その他結核 49例, 潜在性結核感染者 63例)うち喀痰塗抹陽性 26例】
- 新型コロナウイルス感染症 1,979例【1月以降の累積報告数18,429例】
- 五類: カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例【1月以降の累積報告数 27例】
- 五類: 梅毒 1例【1月以降の累積報告数 45例】
- 五類: 播種性クリプトコックス症 1例【1月以降の累積報告数 4例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点43, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	1.88	81
	② RSウイルス感染症	0.70	30
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.65	28
	④ ヘルパンギーナ	0.49	21
	⑤ 手足口病	0.35	15
眼科	流行性角結膜炎	0.00	0

【次ページ以降の主な内容】

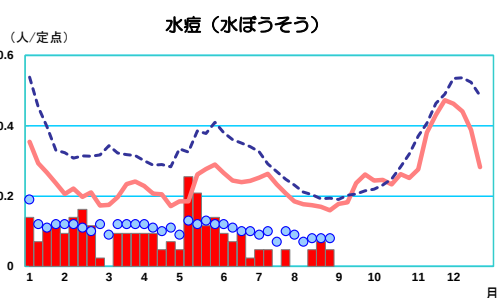
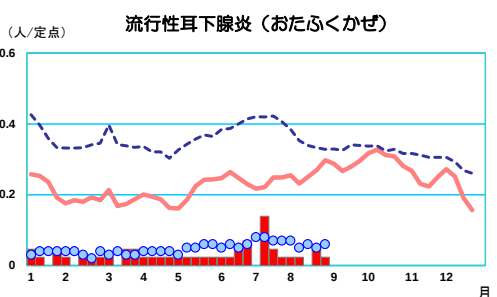
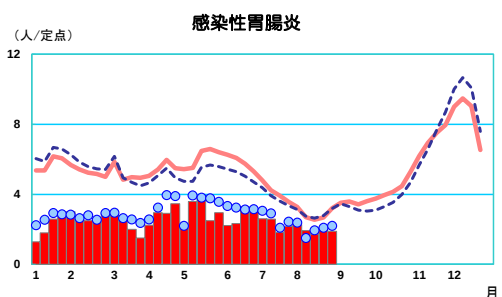
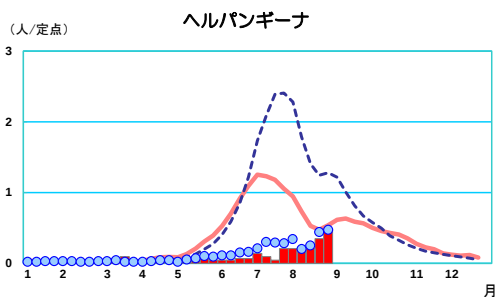
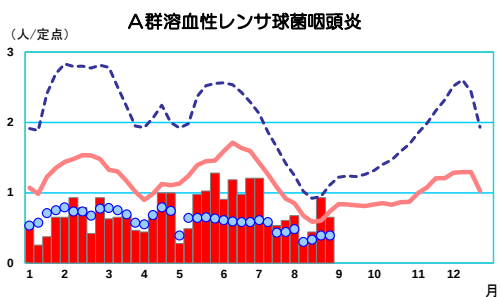
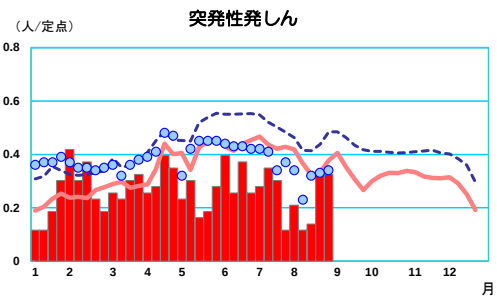
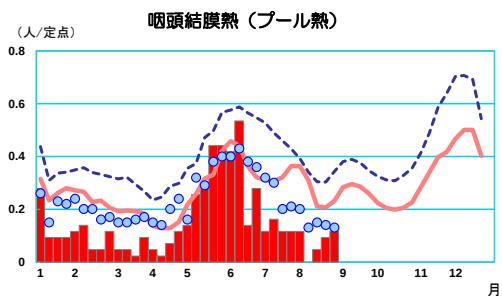
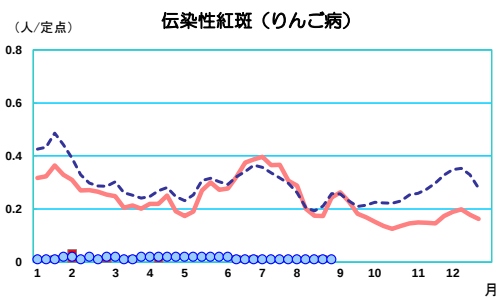
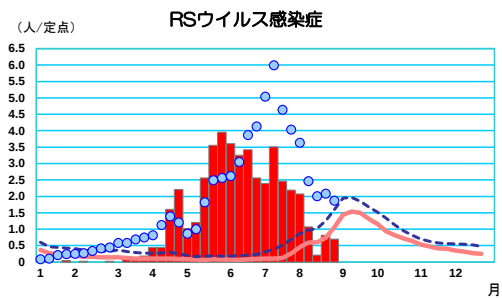
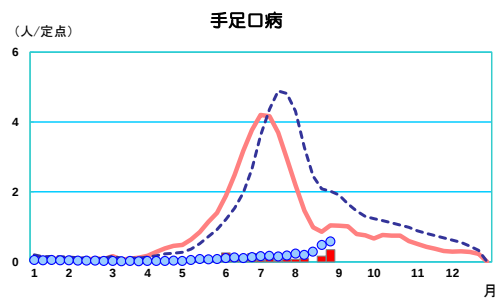
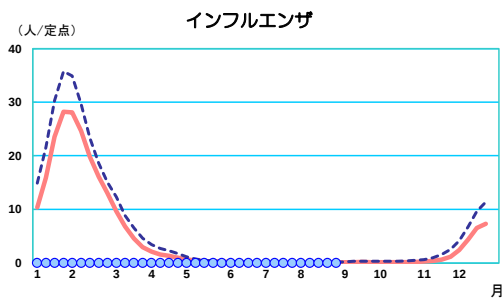
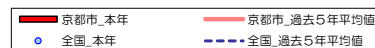
発生状況の概況グラフ / 発生状況地図 / 今週のトピックス: <新型コロナウイルス感染症>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 2021年9月9日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。

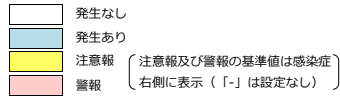
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

* 感染地域及び感染経路については推定を含みます。

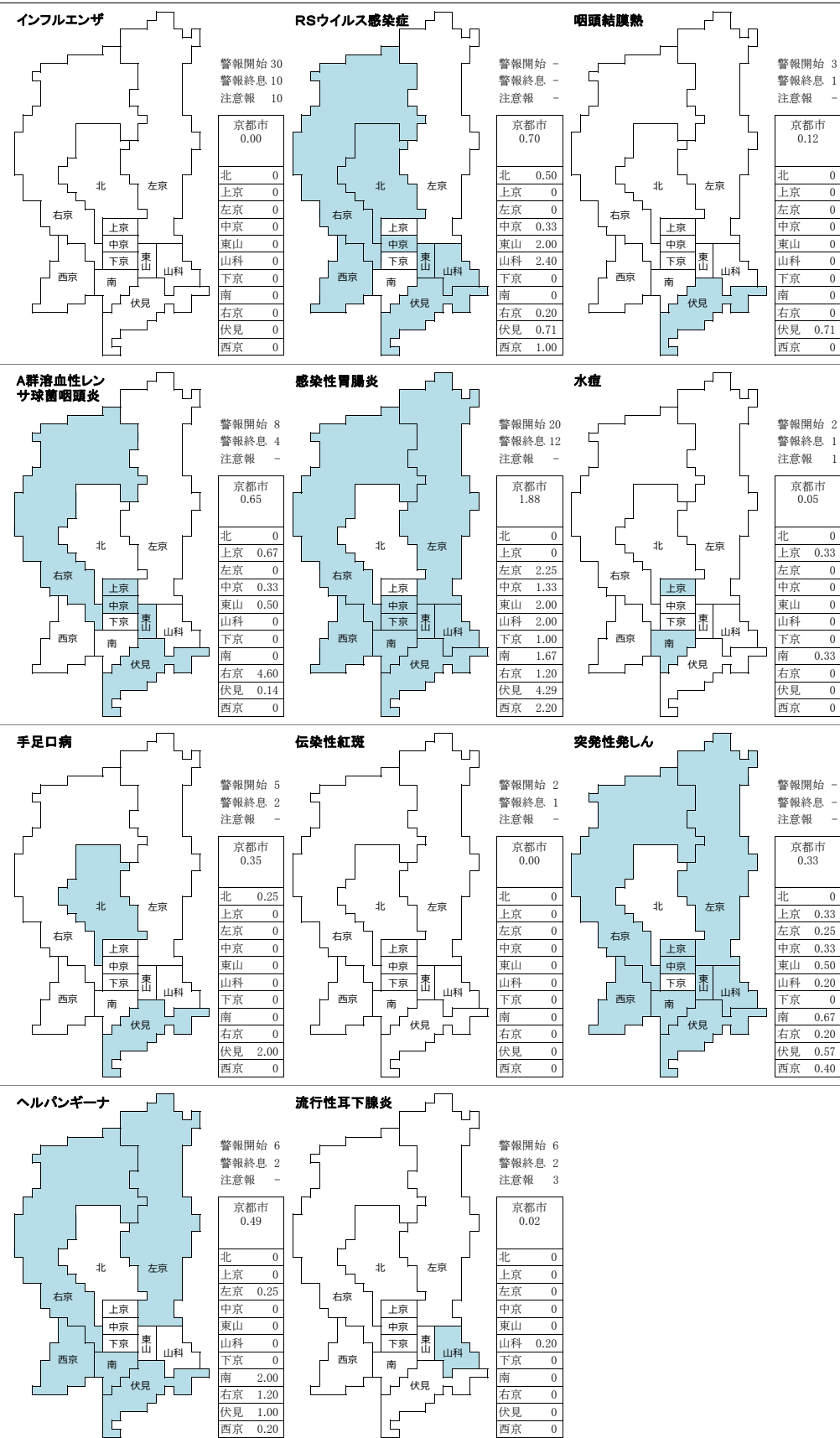
インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（2021年）



インフルエンザ及び小児感染症の発生状況地図【2021年 第35週】



※定点医療機関の所在地に基づいた集計結果となっています。
 したがって、定点当たり報告数は医療機関の「立地条件」や
 「規模の大小の影響を受ける場合がありますので、ご注意ください。



第35週(8月30日～9月5日)トピックス: <新型コロナウイルス感染症>

2021年第35週, 京都市では新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の検査陽性者(以下, 陽性者)が1,979例報告され, 本年の累計陽性者数は18,429例になりました。

COVID-19の検査陽性者の人口10万当たりの週移動平均を見ると, 全国及び京都市共に同様の推移を示し, 第29週あたりから急激に新規陽性者数が増加し, 現在, 新たな流行期のピークを迎えています(図1)。

京都市の各流行期を2020年第14週～第19週を「第1波」, 2020年第29週～第37週を「第2波」, 2020年第50週～2021年第7週を「第3波」, 2021年第14週～第24週を「第4波」, 2021年第29週～第35週を「第5波」として, それぞれ年齢階級別に見ると, 「第5波」では60歳代以上を除き10歳代～50歳代で増加しています(図2)。特に若年層での増加が著しく, 学校環境での感染症対策の重要性が増しています。

新学期を迎え文部科学省では, 直ちに医療機関を受診できない場合の補完的対応として小学校4年生以上を対象に抗原簡易キットの活用を通知しています。抗原簡易キットは, 特別な装置も不要ですが, 検体採取の方法, 結果の判定等注意すべき点もあり, 国立感染症研究所を中心にまとめられた「新型コロナウイルス感染症病原体検査の指針」第4版にも実施する際の留意点等の詳細が示されています。

なお, 京都市での対応は, 児童生徒・教職員の感染者が確認された場合, 速やかに接触者等にPCR検査を実施しています。

○京都市立学校・幼稚園での児童生徒等や教職員の新型コロナ感染症が確認された場合のガイドライン

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/cmsfiles/contents/0000288/288902/guidelines.pdf>

○厚生労働省では, 新型コロナウイルス感染症に関する情報を掲載しています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

○京都市では, 新型コロナウイルス感染症の最新の動向を提供しています。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000268303.html>

図1 新規陽性者数(人口10万人当たり・週移動平均)

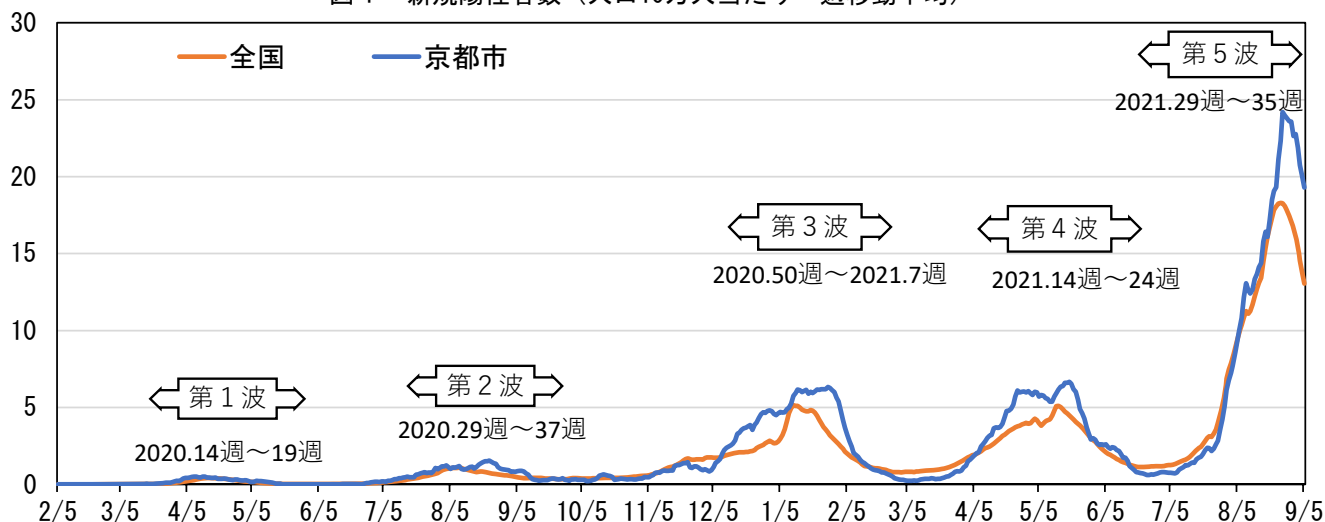
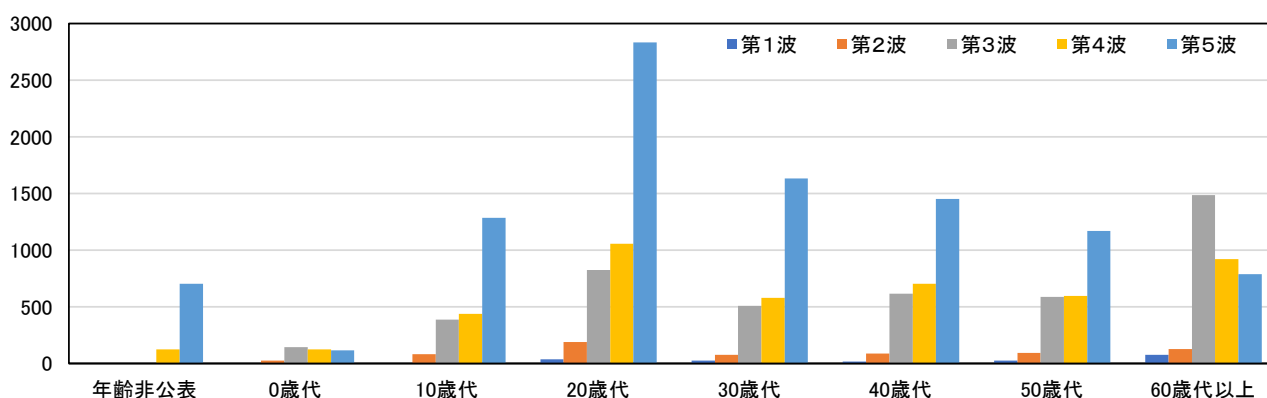


図2 京都市の新規陽性者数年齢階級別比較



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2021年第35週

疾病,行政区別報告数

2021年8月30日～2021年9月5日

データ入手日:2021年9月9日

	インフル エンザ（※ 1）	R S ウィルス 感染症	咽 頭 結 膜 熱	頭 炎 A 群 溶 血 性 レン サ 球 菌 咽	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性 髄 膜 炎（※ 2）	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プラ ズ マ 肺炎	クラ ミ ジ ア 肺炎（※ 3）	感 染 性 胃 腸 炎（※ 4）
男女合計																		
北	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-					
上京	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-					
左京	-	-	-	-	9	-	-	-	1	1	-	-	-					
中京	-	1	-	1	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	4	-	1	4	-	-	-	1	-	-							
山科	-	12	-	-	10	-	-	-	1	-	1	-	-					
下京	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-							
南	-	-	-	-	5	1	-	-	2	6	-							
右京	-	1	-	23	6	-	-	-	1	6	-	-	-					
伏見	-	5	5	1	30	-	14	-	4	7	-	-	-					
西京	-	5	-	-	11	-	-	-	2	1	-	-	-					
京都市計	-	30	5	28	81	2	15	-	14	21	1	-	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフル エンザ（※ 1）	R S ウィルス 感染症	咽 頭 結 膜 熱	頭 炎 A 群 溶 血 性 レン サ 球 菌 咽	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性 髄 膜 炎（※ 2）	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プラ ズ マ 肺炎	クラ ミ ジ ア 肺炎（※ 3）	感 染 性 胃 腸 炎（※ 4）
男女合計																		
北	-	0.50	-	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-					
上京	-	-	-	0.67	-	0.33	-	-	0.33	-	-	-	-					
左京	-	-	-	-	2.25	-	-	-	0.25	0.25	-	-	-					
中京	-	0.33	-	0.33	1.33	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	2.00	-	0.50	2.00	-	-	-	0.50	-	-							
山科	-	2.40	-	-	2.00	-	-	-	0.20	-	0.20	-	-					
下京	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-							
南	-	-	-	-	1.67	0.33	-	-	0.67	2.00	-							
右京	-	0.20	-	4.60	1.20	-	-	-	0.20	1.20	-	-	-					
伏見	-	0.71	0.71	0.14	4.29	-	2.00	-	0.57	1.00	-	-	-					
西京	-	1.00	-	-	2.20	-	-	-	0.40	0.20	-	-	-					
京都市計	-	0.70	0.12	0.65	1.88	0.05	0.35	-	0.33	0.49	0.02	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。
※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。
※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。
※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2021年第35週

年齢階級, 疾病別報告数

2021年8月30日～2021年9月5日

データ入手日:2021年9月9日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳－	15歳－	20歳－	30歳－	40歳－	50歳－	60歳－	70歳－	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳－	15歳－	20歳－	30歳－	40歳－	50歳－	60歳－	70歳以上	
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳－	15歳－	20歳以上	30歳－	40歳－	50歳－	60歳－	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳－	5歳－	10歳－	15歳－	20歳－	25歳－	30歳－	35歳－	40歳－	45歳－	50歳－	55歳－	60歳－	65歳－	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
RSウイルス感染症	年齢3	30	2	2	11	10	3	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
咽 頭 結 膜 熱		5	－	1	3	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		28	1	－	1	5	4	2	1	1	－	1	1	7	－	4	－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎		81	2	6	15	8	9	3	3	4	2	1	5	13	2	8	－	－	－	－	－	－
水 痘		2	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
手 足 口 病		15	－	1	8	2	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
伝 染 性 紅 斑		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
突発性発しん		14	－	5	8	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ヘルパンギーナ		21	－	1	7	5	3	－	3	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
流行性耳下腺炎		1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳－	15歳－	20歳－	30歳－	40歳－	50歳－	60歳－	70歳－	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳－	15歳－	20歳－	30歳－	40歳－	50歳－	60歳－	70歳以上	
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳－	15歳－	20歳以上	30歳－	40歳－	50歳－	60歳－	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳－	5歳－	10歳－	15歳－	20歳－	25歳－	30歳－	35歳－	40歳－	45歳－	50歳－	55歳－	60歳－	65歳－	70歳以上				
インフルエンザ ^{※1)}	年齢1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
RSウイルス感染症	年齢3	0.70	0.05	0.05	0.26	0.23	0.07	－	0.02	0.02	－	－	－	－	－	－						
咽 頭 結 膜 熱		0.12	－	0.02	0.07	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.65	0.02	－	0.02	0.12	0.09	0.05	0.02	0.02	－	0.02	0.02	0.16	－	0.09						
感染性胃腸炎		1.88	0.05	0.14	0.35	0.19	0.21	0.07	0.07	0.09	0.05	0.02	0.12	0.30	0.05	0.19						
水 痘		0.05	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.02						
手 足 口 病		0.35	－	0.02	0.19	0.05	0.09	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
伝 染 性 紅 斑		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
突発性発しん		0.33	－	0.12	0.19	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
ヘルパンギーナ		0.49	－	0.02	0.16	0.12	0.07	－	0.07	0.02	－	－	－	－	－	0.02						
流行性耳下腺炎		0.02	－	－	－	－	－	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－						
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
細菌性髄膜炎 ^{※2)}	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
クラミジア肺炎 ^{※3)}		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
感染性胃腸炎 ^{※4)}		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2021年第35週

週, 疾病別報告数

データ入手日:2021年9月9日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		－	－	－	－	－	－
RSウイルス感染症		94	89	46	9	35	30
咽 頭 結 膜 熱		5	5	－	2	4	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		26	29	12	19	40	28
感染性胃腸炎		93	98	83	74	91	81
水 痘		2	－	－	2	3	2
手 足 口 病		3	3	4	－	7	15
伝 染 性 紅 斑		－	－	－	－	1	－
突発性発しん		5	9	5	6	14	14
ヘルパンギーナ		9	9	8	9	15	21
流行性耳下腺炎		1	1	1	－	2	1
急性出血性結膜炎		－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎		3	2	1	1	1	－
細菌性髄膜炎 (※2)		－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－
合 計		241	245	160	122	213	197

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		－	－	－	－	－	－
RSウイルス感染症		2.19	2.07	1.07	0.21	0.81	0.70
咽 頭 結 膜 熱		0.12	0.12	－	0.05	0.09	0.12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.60	0.67	0.28	0.44	0.93	0.65
感染性胃腸炎		2.16	2.28	1.93	1.72	2.12	1.88
水 痘		0.05	－	－	0.05	0.07	0.05
手 足 口 病		0.07	0.07	0.09	－	0.16	0.35
伝 染 性 紅 斑		－	－	－	－	0.02	－
突発性発しん		0.12	0.21	0.12	0.14	0.33	0.33
ヘルパンギーナ		0.21	0.21	0.19	0.21	0.35	0.49
流行性耳下腺炎		0.02	0.02	0.02	－	0.05	0.02
急性出血性結膜炎		－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎		0.30	0.20	0.10	0.10	0.10	－
細菌性髄膜炎 (※2)		－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－
合 計		5.83	5.85	3.80	2.91	5.03	4.58

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。